



川村ひろあき県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

空と海の玄関活かし

更なる国際交流推進へ



2月県議会・予算委員会
で質問する川村博章議員

魅力あふれる千葉市・千葉県づくりに全力を注ぐ川村博章議員(千葉市花見川区選出)は、2月県議会・予算委員会では、成田空港や千葉港を活かし、豊かな観光資源を活かした国際交流を要望。更に私学への助成、特別養護老人ホーム支援等をはじめ、地元花見川区の様々な課題について県執行部の考えをたずねました。その概要をお伝えします。

2月議会・予算委員会

国際交流の取組

●国際交流の意義
川村議員 本県は、ウイスコンシン州(米国)、桃園市(台湾)、デュッセルドルフ市(ドイツ)と姉妹友好都市として提携している。
姉妹州や友好都市を始めとした国際交流の意義をどのように考えているのか。

国際課長 国際交流には、海外の国や地域の人々との交流を通じて国際理解の促進、国際的な視野を持ちグローバル社会で活躍できる人材の育成、世界に開かれた地域社会づくりによる多文化共生の推進、地域の活性化やイメージの向上など、

私学発展に助成充実を

●初年度納入金の増加
川村議員 県内私立学校における令和7年度初年度納付金の状況は、6年度と比べてどうなっているのか。

学事課長 入学科、授業料、施設関係費等を合わせた令和7年度の初年度納付金ですが、全日制の高校

は平均78万5,354円で、前年度から1万5,866円の増加、中学校は平均88万3,146円で、前年度から2万3,092円の増加、小学校は平均95万1,896円で、前年度から7,400円の増加となっています。

川村議員 2月補正の概要はどうか。

総務部長 国の交付金を活用し、私立学校物価高騰

川村議員 初年度納付金

要はどうか。

様々な意義があると認識しています。

更に、草の根レベルでの交流を推進することは、長期的に世界各国や地域との良好な関係を維持し、安定した平和な国際社会を築く基盤になると考えています。

国際教育交流推進事業

●グローバル体験事業
川村議員 県教育委員会では、県立高校の生徒と外国人留学生との交流を行うグローバル体験事業を毎年、行っていると聞かれますが、この取組はどうか。また7年度はどう取り組むのか。

企画管理部副参事 本事業は、県立高校生が外国人留学生と英語だけでディスカッションやグループワークなどを行う、2泊3日の宿泊体験プログラムを青少年

スポーツ大会の誘致

●誘致の取組と見通し
川村議員 国際スポーツ大会は、地域の賑わいとともに国際交流・友好親善の良い機会となる。本県でも誘致に積極的に取り組むべきだと考えるが、県の取組状況はどうか。

生涯スポーツ振興課長 県では、市町村等が国際スポーツ大会を誘致する場合に、その開催経費の一部を助成しており、今年度は千葉県内で開催されたアジアトラリアスロンパラカップに支援したところ。

川村議員 今後の見通しはどうか。

生涯スポーツ振興課長 生涯スポーツ振興課長 現在、大会関係者からの問

9月に世界陸上選手権

川村議員 東京2025世界陸上選手権大会が本年9月、開催されると聞く。訪日した世界のトップアスリートとの交流を進めるべきと思うがどうか。

生涯スポーツ振興課長 昨年の知事オランダ訪問の際、オランダ陸上競技連盟から、9月の世界陸上競技選手権大会に際し県内での事前キャンプへの意向が示され、現在、調整を進めてお

国際会議の誘致等

●国際会議開催の取組
川村議員 幕張メッセなど「コンベンション・シティ」を有する本県は、学会などが主催する国際会議を呼び込むことが重要だと思う。千葉県における国際会議の開催状況はどうか。

経済政策課長 本県における国際会議の開催件数は、新型コロナウイルスの影響により、令和3年には1件まで減少したものの、令和5年は54件になりました。令和6年も60件程度になる見込みであり、回復傾向が続いております。

●市町村との連携
川村議員 県内の市町村では現在、26自治体で57件の姉妹提携等が結ばれている。県や市町村などが連携して国際交流に取り組めば、更に幅広い交流が可能になると思うが、どのように連携しているのか。

国際課長 本県と同様に台湾・桃園市と友好提携している成田市や銚子市とは

現在、桃園市のイベントで共に同じPRを行っているほか、いすみ市の協力で太鼓チームを派遣しています。

また、新たに海外自治体と交流を始める市町村の相談に対応して必要な支援を行っているほか、企業等が主催する国際交流イベントにおいて、県の後援名義の使用許可や知事賞交付など、連携しているところ。

●要望
今後、市町村や関係団体と連携することにより、県内における国際交流がより一層進展するよう、県としてもできる限りの協力や支援を懸けるよう要望する。

また、世界への玄関口として成田空港や千葉港などの国際交流拠点有していることから、この優位性を活かして、更なる国際交流に努めるよう要望する。

●要望
本県は地理的な優位性を持つことから、今後、県内で国際スポーツ大会を開催したいという希望が増えると思う。そうした機会を逃すことなく、県内での開催の誘致に努め、県民との国際交流に繋げていくよう要望する。

●要望
倍の約100名の生徒が参加できるよう検討しているところ。

今後とも、より多くの高校生の海外留学や国際交流への関心を高め、国際的に活躍できる人材の育成に取り組んでいくよう要望する。

特別養護老人ホーム

開設への支援望む

●特別養護老人ホーム支援
川村議員 特別養護老人ホームの施設開設には、準備のため様々な費用が必要だが、県は、開設準備に、どう支援しているのか。また来年度の予定はどうか。
高齢者福祉課長 県では、特別養護老人ホーム等が開設時から介護サービスを安定的に提供できるよう開設前に職員員の雇用、広報等の経費の一部を助成しています。
また、令和7年度は、74施設に対し、約17億円の助成を行う予定で

大学院の設置有効

●大学院設置の方向
川村議員 県立保健医療大学は、平成21年度の開学以来、看護師などの保健医療人材を多数輩出しており、大部分が県内の医療機関に就業して大いに評価されていると聞く。
今年度は、機能強化に向けた調査検討事業として「大学院の設置可能性」を含めた今後の方向性を調査検討しているという。
本県における高度・専門人材の確保や、政策研究・地域貢献

千葉県立保健医療大学

機能などを強化するために、同大学に、大学院を設置することが有効だと考えるが、来年度はどのように取り組むのか。
医療整備課長 大学院の設置について調査検討事業において、在学生や卒業生等へのアンケート調査や有識者会議で御意見を聴取し、設置期待の御意見をいただくとともに、一定のニーズを確認しております。
来年度は、今年度取りまとめる調査検討事業報告書を踏まえ、大学院設置を含めた大学の機能強化に向けた具体的な検討を進めます。
●大学院を修了した高度・専門人材は、本県の保健・医療分野を牽引するリーダーとなり、これまで以上に活躍することが期待されるので、保健医療大学においてそうした人材が育成できるよう、丁寧に調査検討するよう要望する。

●県政・市政に関するご相談・ご意見・ご提案などお気軽にご連絡下さい。

川村ひろあき事務所
〒262-0005 TEL 043-250-1021
千葉市花見川区こてはし台3-13-4 FAX 043-250-0071

ホームページもご覧ください... <https://www.kawamura.tv>

着実な整備進めよ

花見川区の様々な課題

■美浜長作町線の進捗

川村議員 都市計画道路・美浜長作町線は幕張新都心を起点に、京葉道路武石ICを経由して八千代市を結ぶ幹線道路だが、慢性的な渋滞などから、県による整備が望まれる。
都市計画道路・美浜長

■花見川の維持管理

川村議員 花見川における樹木伐採など維持管理の取組状況はどうか。
河川環境課長 花見川では、河川本来の流下能力を確保するため、巡視等により繁茂状況を把握し、優先度の高い箇所から河道内の樹木伐採を行っています。
引き続き、花見川の良好な河川環境の整備に努めるよう要望する。

■特別支援学校の進捗状況

川村議員 旧花見川二中跡地に特別支援学校を新設する事業は、旧二中を改修・増築し、新たに190人程度を受け入れるものだが、進捗状況はどうか。
企画管理部副技監 旧花見川二中跡地に新設する特別支援学校は、1月31日に建築工事・電気設備工事、衛生設備工事の入札公告を行ったところであり、本年3月に開校を行う予定です。
川村議員 今後、工事をどのように進めていくのか。
企画管理部副技監 令和7年度に、工事契約について

■作新台と幕張駅前交番

川村議員 千葉北警察署作新台交番の建替工事の進捗状況と開所時期はどうか。
警察本部会計課長 作新台交番建替工事は、既交番の解体が完了し、現在、新交番の建設を進めているところで、令和6年度末の完成を予定しています。
運用開始時期は令和7年度を見込んでおります。
川村議員 千葉西警察署幕張駅前交番の外観はどんな点に配慮しているのか。
警察本部会計課長 幕張駅前交番の設計は、千葉市の「公共施設デザインガイ

■柏井浄水場の更新工事

川村議員 私の地元にある柏井浄水場は、県営水道全体の約4割の給水能力を有する基幹機場であり、近隣住民にとっても重要な施設である。
令和7年度当初予算案のうち、柏井浄水場の更新工事は、どのような内容か。
浄水課長 柏井浄水場は、利根川を水源とし、通常の浄水処理を行う西側施設と、印旛沼を水源とし、活性炭を用いた高度浄水処理を行う東側施設があり、令和7年度は、西側施設では浄水処理に必要な薬品を注入する設備、東側では活性炭を再生する施設にドラインに基づき、周辺の環境や景観に配慮するとともに、交番として必要な機能とイメージを有する外観計画としております。
いよいよ令和7年度から、幕張駅前交番の建替工事が始まるが、花見川区の玄関口であるJR幕張駅北口にふさわしい素敵な交番になるよう要望する。

●県政・市政に関するご相談・ご意見・ご提案などお気軽にご連絡下さい。
川村議員 更新工事により期待できる効果は何か。
浄水課長 今後、老朽化が進み大きな故障が発生すると長期間に渡り給水に支障がでる可能性があり、今回の更新工事により、故障を未然に防止でき、千葉市や船橋市などに、安定して水をお届けすることができるようになります。
●民の日常生活において重要な社会インフラであり、柏井浄水場は、県営水道の中でも、重要な施設である。今回の更新工事により、安定して水を届けることが可能になるとの答弁があり、今後も、老朽化した施設の更新工事を、着実に進めていくよう要望する。